

令和7年度 気仙沼土木事務所 概要



令和7年度の完成を目指し、主要地方道気仙沼唐桑線で実施している
「化粧坂道路改良工事」



あす
明日につなぐ × ミヤギドボク

令和7年4月

 宮城県気仙沼土木事務所



仙台・宮城観光PRキャラクター
むすび丸

令和7年度 気仙沼土木事務所 概要

目 次

- 1 管内の概況
- 2 事務所の沿革と体制
- 3 所管施設の概要
 - (1) 道路管理の現況
 - (2) 河川管理の現況
 - (3) 砂防指定地の現況
 - (4) 急傾斜地崩壊危険区域の現況
 - (5) 海岸保全区域指定の現況
 - (6) 港湾施設の現況
- 4 令和7年度主要事業と事業概要
 - (1) 主要事業位置図
 - (2) 道路事業
 - (3) 河川・海岸事業
 - (4) 砂防・急傾斜事業
 - (5) その他取り組み
 - 市町村パートナーシップと人材育成
 - 管内におけるインフラ施設管理
 - 安全・安心な建築物の普及促進

1 管内の概況

当管内は、宮城県北東部の太平洋沿岸部にあり、岩手県南部と接するところに位置し、気仙沼市・南三陸町の1市1町で構成されている。

本圏域は、三陸復興国立公園及び県立自然公園気仙沼に指定されており、白砂青松の美しい海岸と世界有数の漁場など恵まれた条件を背景に水産業・林業・観光業等を基幹産業として発展してきたが、近年の漁船漁業の衰退に伴う水産業・造船業の不振、高速交通体系の未整備などにより地域経済が低迷している。人口も約7.0万人（令和5年3月末現在）と昭和55年の11万6千人をピークに年々減少しており、特に、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、発災1年後の平成24年3月には約7千人が減少した。

このため、水産拠点都市や海洋文化ゾーンの形成や地域産業の再生・活性化には不可欠な三陸沿岸道路、県北高速幹線道路などの高速交通体系が整備され、払川ダム、大島架橋、河川、道路、砂防、港湾、海岸保全などの生活基盤や生産基盤の整備推進が求められている。さらに、東日本大震災及び令和4年7月豪雨により甚大な被害を受けた公共土木施設の復旧・復興事業の完遂に向けて、市町と連携しながら事業を推進することが求められていた。

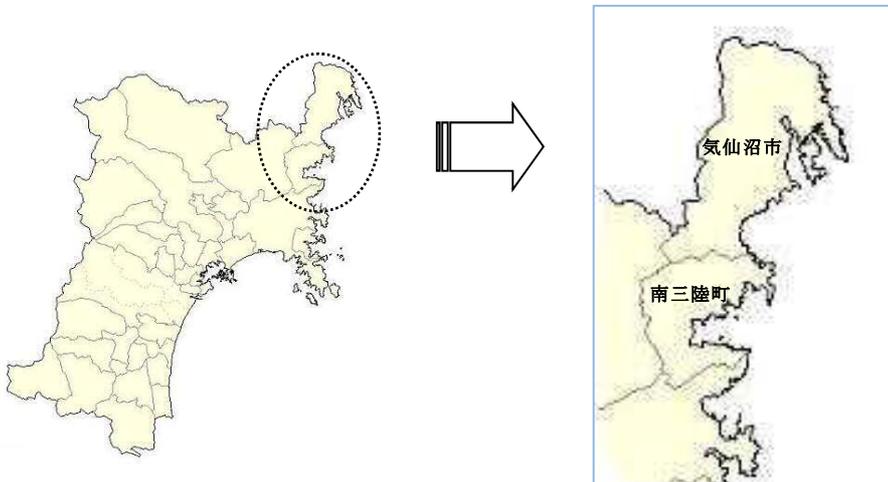
そうした中、払川ダムは平成25年度に完成し管理ダムへ移行し、大島架橋事業では気仙沼大島大橋が平成31年4月に開通。全区間の早期供用に向け整備を推進し全事業区間L=8kmが令和3年3月に開通した。さらには、東日本大震災に伴う災害復旧事業については、最後の地区を令和5年12月、令和4年7月豪雨に伴う災害復旧事業については令和6年9月に最後の地区を完成させ、事業を完遂させている。

所管区域

区分	市・町長名	面積 (km ²)	世帯数 (世帯)	人口(人)			人口密度 (人口/km ²)
				男	女	計	
気仙沼市	菅原 茂	332.44	26,096	27,512	29,535	57,047	171.60
南三陸町	佐藤 仁	163.40	4,457	5,727	5,938	11,665	71.39
計		495.84	30,553	33,239	35,473	68,712	138.58

(注) 世帯数及び人口は住民基本台帳による令和6年3月31日現在のものである。

面積は、国土交通省国土地理院調査による令和6年4月1日現在のものである。



2 事務所の沿革と体制

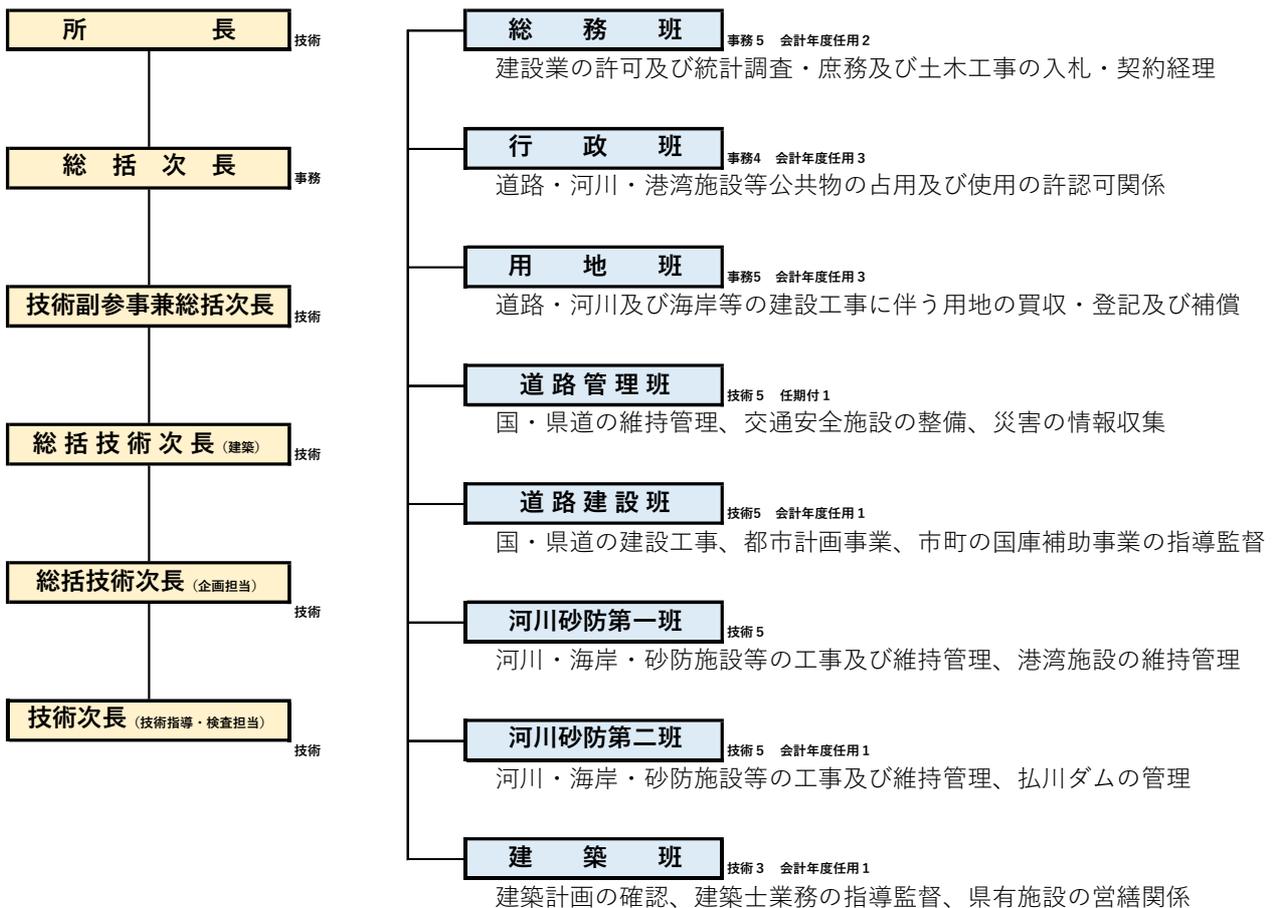
(1) 沿革と体制

当事務所は昭和46年8月に、迫土木事務所気仙沼出張所と同志津川出張所を併せ誕生しました。平成23年3月11日に発生した東日本大震災後は、気仙沼合同庁舎が被災したことから、気仙沼保健福祉事務所の会議室を間借りし、業務を継続してきました。

その後は民間ビル、登米合同庁舎、仮設の気仙沼合同庁舎への移転等を行いながら、平成29年4月に現在の気仙沼合同庁舎へ移転しました。事業最盛期となる平成30年度から令和2年度については、東日本大震災の復旧・復興事業への体制強化を図るため、15班体制により業務を推進してきましたが、令和3年度以降は復旧・復興事業の進捗に併せ順次規模を縮小し、令和6年度については8班体制により業務を進めてきました。

令和7年度は前年度から4人減員となりますが、引き続き8班体制（全職員数55人（事務職員15人、技術職員28人、任期付職員1人、会計年度任用職員11人）にて、管内公共土木インフラ施設の建設・管理、建築確認・許認可等の業務に取り組んでいきます。

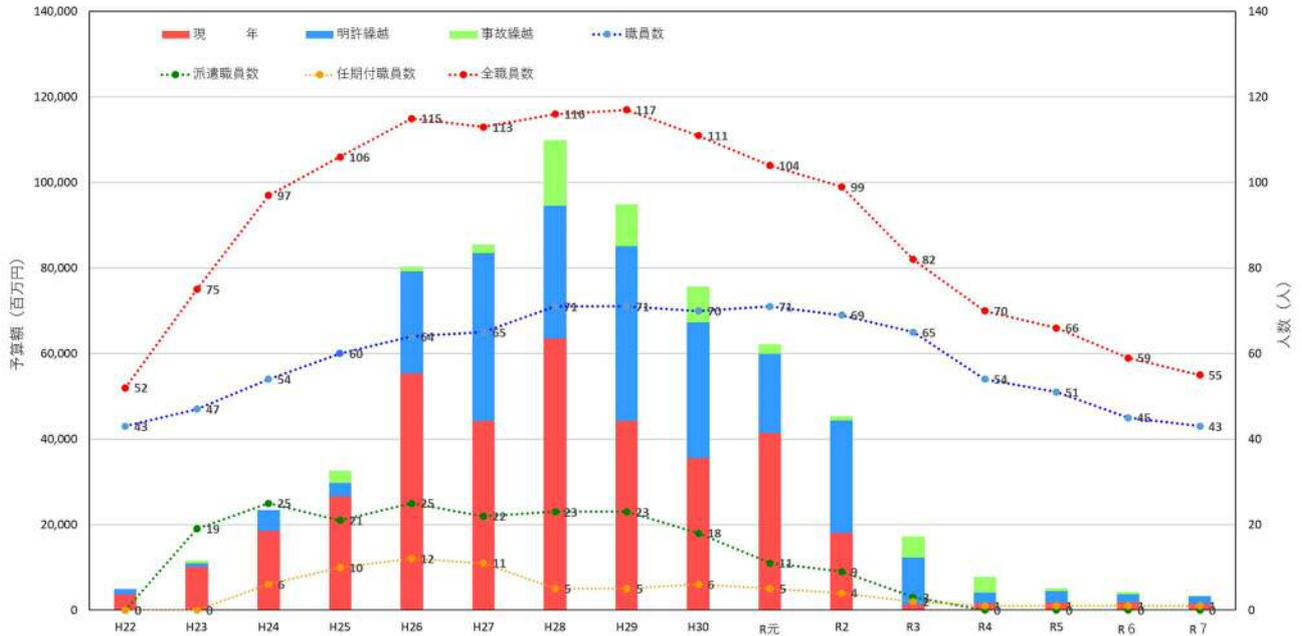
令和7年度 組織図及び事務分掌



(2) 予算額と職員数の推移

- R7年度予算 約33億円 ※震災前の **約0.66倍** (約49億円(H22)→約33億円(R7))
- R7年度職員数 55名 ※震災前の **約1.06倍** (52人(H22)→55人(R7))

予算と職員数の推移



3 所管施設の概要

(1) 道路管理の現況

R6.3.31現在

道路種別	実延長 (m)	改良済み		舗装済み		橋梁		トンネル		路線数
		延長 (m)	率	延長 (m)	率	橋数	延長 (m)	数	延長 (m)	
国道 (指定区間外)	34,756.4	34,756.4	100.0%	34,756.4	100.0%	32	1,385.3	2	610.0	3
主要地方道	58,483.8	54,238.6	92.7%	58,390.0	99.8%	34	613.1	2	370.5	5
一般県道	97,155.8	70,121.3	72.2%	93,259.3	96.0%	39	1,157.1	5	558.0	10
計	190,396.0	159,116.3	83.6%	186,405.7	97.9%	105	3,155.5	9	1,538.5	18

(2) 河川管理の現況

R7.3.31現在

種別	水系名	河川名	河川延長(m)	摘要
二級河川	青野沢川	青野沢川	1,300	
	只越川	只越川	280	
	鹿折川	鹿折川	7,900	
	大川	大川, 神山川, 松川, 八瀬川, 金成沢川, 廿一川	45,990	6 河川
	面瀬川	面瀬川	3,550	
	沖ノ田川	沖ノ田川	2,800	
	津谷川	津谷川, 外尾川, 馬籠川, 山田川, 荒田川	24,035	5 河川
	港川	港川	2,500	
	稲淵川	稲淵川	200	
	伊里前川	伊里前川	7,800	
	桜川	桜川	2,185	
	新井田川	新井田川	2,100	
	八幡川	八幡川	5,500	
	水尻川	水尻川	3,400	
	折立川	折立川, 西戸川	4,500	2 河川
	水戸辺川	水戸辺川	3,124	
	長清水川	長清水川	1,324	
計	17 水系	27 河川	118,488	

(3) 砂防指定地の現況

R7.3.31現在

市町	指定箇所数	指定面積 (ha)
気仙沼市	81 箇所	347.80
南三陸町	36 箇所	80.02
計	117 箇所	427.82

(4) 急傾斜地崩壊危険区域の現況

R7.3.31現在

市町	指定箇所数	人家 (戸)
気仙沼市	45 箇所	1,404
南三陸町	6 箇所	125
計	51 箇所	1,529

(5) 海岸保全区域指定の現況

R7.3.31現在

(イ) 国土交通省 水管理・国土保全局 所管海岸

海岸名	指定区域	区域延長(m)	面積(m ²)	備考
唐桑海岸	荒谷前地区海岸、稲村浜地区海岸、後馬場地区海岸、小滝浜地区海岸、高石浜地区海岸、 柝浜地区海岸、田の浜地区海岸、藤浜地区海岸、西舞根地区海岸西舞根貝浜地先海岸、 西舞根地区海岸日向貝地先海岸	4,182	324,932	
気仙沼海岸	片浜地区海岸、千岩田地区海岸、台ノ沢地区海岸、最知地区海岸、 大島地区海岸亀山磯草地先海岸、大島海岸大初平地先海岸、 大島地区海岸中沢地先海岸、大島海岸高井浜大向地先海岸、 大島地区海岸磯草地先海岸、大島地区田中浜地先海岸、 杉の下地区海岸、波路上地区海岸岩井崎地先海岸	10,373	892,791	
本吉海岸	沖の田地区海岸、大谷地区海岸、大谷沼尻地区海岸、中島地区海岸、 今朝磯地区海岸	7,656	1,755,142	
歌津海岸	長須賀地区海岸、館浜地区海岸、寄木地区海岸、葦の浜地区海岸	3,531	633,160	
志津川海岸	権現地区海岸、荒砥地区海岸、黒崎地区海岸、水戸辺地区海岸、 波伝谷地区海岸、寺浜地区海岸、戸倉地区海岸戸倉地先海岸	4,939	257,528	
計	38 地区	30,681	3,863,553	

(ロ) 国土交通省 港湾局 所管海岸

海岸名	指定区域	区域延長(m)	面積(m ²)	備考
気仙沼港海岸	小々汐地区海岸、梶ヶ浦地区海岸、朝日地区海岸	2,510	172,354	
御崎港海岸	下の浜地区海岸、崎浜地区海岸	900	9,998	
計	5 地区	3,410	182,352	

計	43 地区	34,091	4,045,905	
---	-------	--------	-----------	--

(6) 港湾施設の現況

R7.3.31現在

種別	区分	名称	備考
気仙沼港	公共岸壁	朝日埠頭 (-4.5) 1号, 2号, 3号	186 m
		朝日埠頭 (-7.5) 1号, 2号, 3号	390 m
	臨港道路	朝日大川線	1,540.7 m
		ふ頭西2号線, ふ頭西3号線, ふ頭中央線, ふ頭東線, 朝日宮下線, ふ頭西線	814.4 m
		荷さばき地等	13,570 m ²
	野積場		14,944 m ²
	海岸施設	護岸, 胸壁	2,519 m
御崎港	公共物揚場	-4.0m物揚場	55 m
		-3.5m物揚場	41 m
		-2.0m物揚場	61 m
	公共船揚場	御崎船揚場	29 m
	臨港道路	御崎臨港道路	148 m
	緑地	御崎港緑地	3,253 m ²
	海岸施設	防潮堤, 護岸	429 m

4 主要事業と事業概要

(1) 主要事業位置図

【道路事業】

- ①化粧坂道路改良
- ②花見橋耐震補強
- ③大峠山道路改良
- ④大初平道路改良
- ⑤三作浜道路改良
- ⑥馬場道路改良
- ⑦早稲谷道路改良
- ⑧浦の浜歩道設置

【河川・海岸事業】

- ⑨大川築堤護岸
- ⑩津谷川外支障木伐採
- ⑪馬籠川河川改修

【砂防・急傾斜事業】

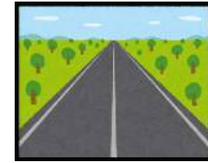
- ⑫館沢砂防堰堤
- ⑬童子下沢砂防堰堤
- ⑭滝の入沢砂防堰堤
- ⑮八日町沢砂防堰堤
- ⑯福美沢砂防堰堤
- ⑰⑱刈米北の沢1・2砂防堰堤
- ⑲⑳大畑沢1・2砂防堰堤
- ㉑東八幡前沢砂防堰堤
- ㉒荒沢砂防堰堤
- ㉓尾持沢砂防堰堤
- ㉔街道方沢砂防堰堤
- ㉕林際沢砂防堰堤



※ 上記以外にも、管内では舗装補修や交通安全施設の整備など、各種工事を実施しています。

(2) 道路事業

- 指定路線の道路改良や橋梁耐震化事業等の推進による緊急輸送道路の機能強化や、地域生活を支える路線の現道拡幅や交通安全対策などを図っていきます。



	事業地区・事業名	全体計画	令和7年度事業概要
①	(主) 気仙沼唐桑線 化粧坂道路改良事業 (気仙沼市) 道路建設班	全体計画 L=460m W=6.5(20.0)m H 2 6 年度～ 	道路改良 L=140m
②	(国) 3 4 6 号 花見橋耐震補強事業 (気仙沼市本吉町) 道路建設班	全体計画 橋脚巻立工 N=2基 水平力分担構造設置 N=24組 R 3 年度～ 	橋脚巻立工 N=2基 水平力分担構造設置 N=24組
③	(主) 気仙沼唐桑線 大峠山道路改良事業 (気仙沼市) 道路建設班	全体計画 L=870m W=4.0(5.0)m R 3 年度～ 	道路改良 L=118m 舗装工 A=160㎡ L型擁壁 A=160㎡
④	(一) 大島浪板線 大初平道路改良事業 (気仙沼市) 道路建設班	全体計画 L=1,500m W=5.5(6.5)m H 2 8 年度～ 	道路改良 L=337m 舗装工 A=2,100㎡
⑤	(一) 大島浪板線 三作浜道路改良事業 (気仙沼市) 道路建設班	全体計画 L=312m W=5.5(9.0)m H 2 8 年度～ 	用地補償 一式
⑥	(一) 泊崎半島線 馬場道路改良事業 (南三陸町歌津) 道路建設班	全体計画 L=600m W=5.5(8.0)m R 1 年度～ 	道路改良 L=600m
⑦	(一) 上八瀬気仙沼線 早稲谷道路改良事業 (気仙沼市早稲谷) 道路建設班	全体計画 L=400m W=4.0(5.0)m R 5 年度～ 	用地測量 一式 用地補償 一式
⑧	(一) 大島浪板線 浦の浜歩道設置事業 (気仙沼市) 道路管理班	全体計画 L=135m W=2.5m R 6 年度～ 	歩道設置 L=135m

(3) 河川・海岸事業

- 河川堤防の築堤や河道掘削等を推進し、**激甚化・頻発化する気象災害に備えるためのインフラ整備**を図っていきます。

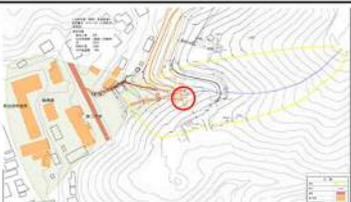


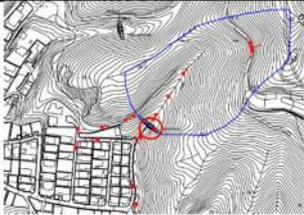
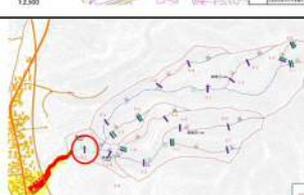
	事業地区・事業名	全体計画	令和7年度事業概要
⑨	二級河川 大川 大川国土強靱化事業 (気仙沼市) 河川砂防第1班	全体計画 河道掘削 L=3,725m 築堤 L= 240m R 5 年度～ 	河道掘削工 L=120m
⑩	二級河川 津谷川 津谷川外支障木伐採事業 (気仙沼市) 河川砂防第2班	全体計画 伐木工 R 7 年度～ 	津谷川 伐木工 A= 7,100m ² 荒田川 伐木工 A= 2,300m ²
⑪	二級河川 馬籠川 馬籠川河川改修事業 (気仙沼市) 河川砂防第2班	全体計画 ・築堤 ・河道掘削等 R 7 年度～ 	樋管設計 N= 1 基 樋管築造 N= 1 基

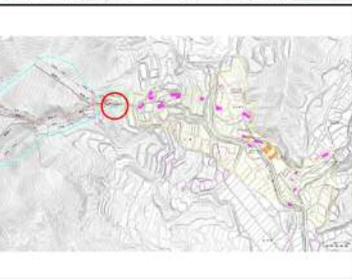
(4) 砂防・急傾斜事業

- 砂防堰堤の新設や土砂災害警戒区域の指定等を推進し、**安全・安心な地域づくりの対策増進**を図っていきます。



	事業地区・事業名	全体計画	令和7年度事業概要
⑫	砂防メンテナンス事業 館沢 (気仙沼市) 河川砂防第1班	全体計画 砂防堰堤緊急改築 1 基 R 3 ～R 7 年度 	施工延長 L=24.0m 掘削工 V=440m ³ 側溝工 L=24.0m
⑬	通常砂防事業 童子下沢 (南三陸町) 河川砂防第2班	全体計画 砂防堰堤 1 基 R 4 ～R 7 年度 	施工延長 L=27.5m 掘削工 V=900m ³ コンクリート工 V=176m ³
⑭	砂防メンテナンス事業 滝の入沢 (気仙沼市) 河川砂防第1班	全体計画 砂防堰堤 1 基 R 3 ～R 7 年度 	施工延長 L=45.9m 掘削工 V=2,860m ³ コンクリート工 V=717m ³ 鋼製堰堤工 N=1基
⑮	通常砂防事業 八日町沢 (気仙沼市) 河川砂防第1班	全体計画 砂防堰堤 1 基 R 6 年度～ 	用地測量 一式 用地取得 一式

①6	砂防メンテナンス事業 福美沢 (気仙沼市)	全体計画 砂防堰堤 1基		用地測量 用地取得	一式 一式
	河川砂防第1班	R6年度～			
①7	通常砂防事業 刈米北の沢1 (気仙沼市)	全体計画 砂防堰堤 1基		用地測量 用地取得	一式 一式
	河川砂防第1班	R6年度～			
①8	通常砂防事業 刈米北の沢2 (気仙沼市)	全体計画 砂防堰堤 1基		詳細設計	一式
	河川砂防第1班	R6年度～			
①9	通常砂防事業 大畑沢1 (気仙沼市)	全体計画 砂防堰堤 1基		用地測量 用地取得	一式 一式
	河川砂防第1班	R6年度～			
②0	通常砂防事業 大畑沢2 (気仙沼市)	全体計画 砂防堰堤 1基		用地測量 用地取得	一式 一式
	河川砂防第1班	R6年度～			
②1	通常砂防事業 東八幡前沢 (気仙沼市)	全体計画 砂防堰堤 1基		詳細設計	一式
	河川砂防第1班	R6年度～			
②2	通常砂防事業 荒沢 (南三陸町)	全体計画 砂防堰堤 1基		用地測量 用地取得	一式 一式
	河川砂防第2班	R6年度～			
②3	通常砂防事業 尾持沢 (南三陸町)	全体計画 砂防堰堤 1基		用地測量 用地取得	一式 一式
	河川砂防第2班	R6年度～			

<p>②4</p>	<p>砂防メンテナンス事業 街道方沢 (南三陸町)</p> <p>河川砂防第2班</p>	<p>全体計画 砂防堰堤 1基</p> <p>R6年度～</p>		<p>用地測量 一式 用地取得 一式</p>
<p>②5</p>	<p>通常砂防事業 林際沢 (南三陸町)</p> <p>河川砂防第2班</p>	<p>全体計画 砂防堰堤 1基</p> <p>R6年度～</p>		<p>用地測量 一式 用地取得 一式</p>

(5) その他取り組み

○市町村パートナーシップと人材育成

・市町とのパートナーシップの推進

管内土木事業担当者会議を開催して課題・要望の収集を行うとともに、市町との合同による研修や現場見学会等を実施し、管内市町との関係性強化を図っています。



管内担当者会議



合同現場見学会



合同研修(サライト)

・人材育成(所属内研修)

事務所独自に様々な職場内研修を開催することで、職員の知識・スキル等の各種能力向上をサポートし組織力の向上を図っています。



用地基礎研修



ドローン研修



復命研修

○管内におけるインフラ施設管理

・維持管理業務の包括発注

これまで土木施設種別及び地域毎に契約していた維持管理業務を1つにまとめ、地域に精通した建設業者が複数年契約により維持管理を行う『地域維持型契約方式』により、業務の効率化と管理水準の向上に取り組んでいます。



令和6年度（業務期間 R6.10～R8.9）は、旧気仙沼地区と旧本吉町内の2地区において、道路・河川海岸及び除融雪をまとめた地域維持型契約方式を導入し、令和7年度（業務期間 R7.9～R9.9）については旧歌津町と旧志津川町の2地区において、道路・河川海岸・払川ダム・砂防急傾斜及び除融雪をまとめた地域維持型契約方式の導入を予定しています。



道路管理



河川管理



除融雪

・スマイルサポートプログラム

宮城県が管理する道路（ロード）、河川（リバー）、海岸（ビーチ）及び港湾（ポート）の一定区域で、定期的に清掃・美化活動を行っていただくボランティアの皆様を宮城県が「スマイルサポーター」として支援する制度です。

令和7年3月31日現在、39の団体（気仙沼市30団体、南三陸町9団体）がサポーター活動を行っています。

市 町	スマイルサポーター活動団体数				
	道路	河川	海岸	港湾	
気仙沼市	30	16	9	4	1
南三陸町	9	8	1	0	0
計	39	24	10	4	1



○安全・安心な建築物の普及促進

・建築確認

建築基準法に基づく建築確認・検査について、建築制限のある土地などの慎重な審査を行い、法定期間内における的確な事務処理に努めているほか、違反建築物に対する迅速な是正指導を行い、安全・安心な建築物の普及に努めています。



・ブロック塀対策

小学校スクールゾーン（小学校を中心とした概ね500m以内の区域）内の通学路に面して設置されているブロック塀等で、危険性のあるものについて、改善指導等を行うことにより、通学路の安全性向上を図っています。

	危険度3 (除却が必要)	危険度2 (改修等が必要)	危険度1 (詳細調査が必要)
平成30年度調査時点	13ヶ所	110ヶ所	82ヶ所
令和7年3月末時点	1ヶ所	36ヶ所	67ヶ所

(空白ページ)

宮城県気仙沼土木事務所

明日につなぐ× **ミヤギのドボク**

〒988-0181 宮城県気仙沼市赤岩杉ノ沢47-6

TEL：0226-24-2121（合同庁舎代表）

FAX：0226-24-3183（気仙沼土木事務所）



- | | |
|-------------------|-----------------------|
| ◇ 総務班 22-2622（直通） | ◇ 道路管理班 24-2542（直通） |
| ◇ 行政班 24-2539（直通） | ◇ 道路建設班 24-2546（直通） |
| ◇ 用地班 24-2541（直通） | ◇ 河川砂防第一班 24-2564（直通） |
| ◇ 建築班 24-2538（直通） | ◇ 河川砂防第二班 24-2505（直通） |